進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第４号
平成３０年８月３１日発行

未来から今を考える②

前号より、本校卒業生から、在学中に学んで役立っていること、もっとやっておけばよかったと思っていること等、インタビューした内容を掲載しています。先輩の話から、将来なりたい姿をイメージし、在学中は何を大事にすればよいのか考える機会となってくれることを期待しています。

今号は、平成２８年度に卒業した長谷川大起さんです。自宅で生活し、秋田市にある、「アキタネット」（就労継続支援Ｂ型事業所）で働いています。今回は、大起さんと、お母さんにお話を伺いました。

1｜ 学校で学んだことで、役立っていることは？

母）職場に年上の方が多く、その方とうまくやっているようです。学校での先輩たちとの交流や関わりが生きているように感じます。

2｜ 学生のうちにやっておくとよいことは？

大）規則正しい生活をすることです。それが一番だと思います。

母）規則正しい生活と、時間に合わせた行動ができることですね。着替え、車椅子への移乗、どれもやはり時間はかかります。ですので、決められた時刻に間に合うように前もって行動するようにしてきました。それが今できていて、よかったです。入学するとき、一人でできることを一つずつ増やしていこうと考えていました。そこに向けて、学校の先生と家庭で頑張り、できるようになりました。自分のことは自分でできること、これも大切なことだと思います。

大起さんの一日（月～金）

６：３０	起床 通勤準備
８：００	自宅を出発　母の送迎
９：００	職場到着
↓	野菜の皮むき・軽量等の作業 （１５分の休憩を含む）
１２：００	
↓	昼食（弁当持参）
１３：００	
↓	野菜の皮むき・軽量等の作業 （１５分の休憩含む）
１５：００	退社
１６：００	帰宅 ゲーム、テレビ、夕食 入浴
２３：００	就寝

3｜ 後輩に一言

大）規則正しい生活をしてほしいです。とても大切だし、小さい頃からやっていないとできません。がんばってほしいです。

裏面は学部毎に内容が異なります。ご希望があれば差し上げますので、担任にお伝えください。また、学校のホームページと、玄関前の掲示版でも見ることができます。

【各学部掲載記事】
小学部：暑さへの対応　　中学部：高等部卒業後の進路③～実習の評価票から
高等部：障害福祉サービスの利用まで②生活介護利用のケース
【共通記事】同窓会について、障害福祉サービス事業所合同説明会について

生活介護事業を利用したい！
～障害福祉サービスの利用　その②～

いつ頃まで、どんなことを準備しておけばいいのかしら。

生活介護事業とは・・・常時介護を要する人に、食事、入浴、排泄の介護等を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する事業のことです。

Q：１年生のうちから、何カ所も見学に行くのはなぜ？

A：事業所によって、活動内容、入浴設備、職員の数などに違いがあります。見学で生徒を知ってもらうこと、事業所の理念や雰囲気を知ること、お互いを知ることで、その後の実習や利用契約につながります。

利用人数が曜日によって違うため、一事業所を毎日利用するのが難しいこともあります。そこで２カ所以上の事業所を組み合わせて利用する卒業生もいました。気になる事業所は何カ所でも見学をしてみて下さい。

Q：医療的ケアが必要ですが、利用できますか？

A：全ての事業所が医療的ケアに対応している訳ではなく、対応してくれる事業所も数が少ないのが現状です。ケアの内容、頻度等に対応してくれる事業所を選ぶことになるでしょう。

実習を重ね、必要性を訴え続けたことで、看護士が配置になった施設もあります。そんな事業所がさらに増えることを期待したいですね。

生活介護事業などの障害福祉サービスを利用するには**障害福祉サービス受給者証**が必要です。３年生になって、利用したいサービスや進路希望先が明確になったら・・・

１０月頃	**障害福祉サービスの利用申請をする**（各市町村の障害福祉課へ） **サービス等利用計画の作成を依頼する**（相談支援事業所へ）
１２月頃	支援区分判定のための**聞き取り調査を行う**（市町村障害福祉課・相談支援事業所より）
２月頃	**受給者証**交付　→　**サービス担当者会議**を行う
卒業後／４月	利用開始

★時期が来たら担任、進路担当より案内をいたします。★

同窓会総会、成人を祝う会が行われました

８月４日（土）に学校の会議室で同窓会総会と成人を祝う会が行われました。同窓生や保護者、恩師など５５名が参加し、平成２８年度卒業の１０名の新成人をお祝いしました。

↑お祝いの気持ちを、受付や片付け、大きな拍手など、同窓生一人一人が役割をがんばることでも伝えました。

↑同窓会総会では、新しい役員が選出されました。

スピーチコーナーでは、新成人としての抱負や学校時代の思い出話、近況などを話してもらいました。→

↑同窓会から成人のお祝いとして、花束と記念品が贈られました。

本校の同窓会では、毎年この時期に同窓会総会と成人を祝う会を行っています。卒業後、久し振りに友達や先生と会い、楽しい時間を過ごします。卒業しても、同窓会というつながりがあることは、卒業生の支えになっているようです。

障害福祉サービス事業所合同説明会について

県央地区特別支援学校進路指導連絡協議会が主催する「障害福祉サービス事業所合同説明会」が、いよいよ来週９月７日（金）に迫りました。
参加予定の事業所名と、提供しているサービス等を合わせてお伝えします。

参加事業所一覧

（場合によっては変更があるかもしれません）

事業所名	所在地	備考（サービス内容）	車椅子利用（秋田市ＨＰより）
愛心苑	秋田市金足	生活介護	可
秋田のうさん	秋田市川尻町	Ｂ型	否
夢・究塾明日葉	秋田市手形	Ｂ型、自立訓練（生活訓練）	否
いなほ作業所	秋田市山手台	生活介護、Ｂ型	否
いぶりん	大仙市協和	Ｂ型、就労移行	
ウェルビューいずみ 共生デイサービスセンター	秋田市泉	生活介護（基準該当）	可
ウェルビューいずみ 障害福祉サービスセンター	秋田市泉	生活介護、Ｂ型	可
小又の里	秋田市上新城	生活介護、Ｂ型、入所	可
自立支援センター希望園	秋田市泉	Ｂ型	否
手形ハウス	秋田市手形	Ｂ型、自立訓練（生活訓練）	可
げんきハウス下新城	秋田市金足	就労移行、Ｂ型	否
保戸野ハウス	秋田市保戸野	就労移行、Ｂ型	否
にこにこ寮	秋田市下新城	自立訓練（生活訓練）	可
土崎ハウス	秋田市土崎	自立訓練（生活訓練）	
長岡ハウス	秋田市下新城	生活介護	可
クローバー就労継続支援事業所	秋田市飯島	Ｂ型	否
秋田県身体障害者更生訓練センター	秋田市新屋	生活介護、入所、 自立訓練（機能訓練）	可
こまどり	秋田市八橋	Ａ型	可
サンハウス	秋田市上北手	Ｂ型	否
白樺	秋田市中通	Ｂ型、就労移行	否
スクールファーム河辺	秋田市河辺	Ｂ型、Ａ型	否

スクラム	秋田市飯島	B型	否
障がい福祉サポートセンター聖和	秋田市川元	生活介護	可
サポートスペースそう	秋田市泉	B型	
障害者支援施設　玉ノ池荘	男鹿市	生活介護、入所	
すまいる	男鹿市	生活介護、B 型	
玉ノ池ワークハウス	男鹿市	生活介護、B 型	
ちゃれんじ工房株式会社	秋田市新屋	A型	否
大潟つくし苑	大潟村	生活介護、B型	
潟上天王つくし苑	潟上市天王	生活介護、B型	
南秋つくし苑	八郎潟町	生活介護、B型	
多機能型重症児者デイサービス にのに（にこっと秋田）	秋田市御野場	生活介護	
株式会社はっぴーわーきん	秋田市中通	B型	
障害者支援施設　ひだまり	秋田市東通仲町	生活介護	可
自立支援センター　ふ～ら	秋田市山王	B型	否
ふきのとう	秋田市柳田	生活介護	可
自立支援センターほのぼの	秋田市大町	B型	否
自立支援センターほのぼの岩城	由利本荘市岩城	B型	
明成園	秋田市添川	B型	否
サポートワーク家々	秋田市雄和	B型	否
雄高園	秋田市雄和	入所、生活介護	可
秋田ワークセンター	秋田市下北手	入所、生活介護、 就労移行、A型、B型	可
Ｏｎｅ　ｍｅｍｏｒｙ	秋田市新屋	生活介護、B型	
協働ワークアップ	秋田市大町	B 型	可
ほくと	秋田市下新城	生活介護、入所、 自立訓練（機能訓練）	可

＊「車椅子利用」の可否については、秋田市のホームページに挙がっているもののみの記載です。
詳細は各自ご確認下さい。

・当日は、玄関にて受付の上、大体育館にお入り下さい。

・申し込みをしていない方でも、参加可能です。ぜひ足を運んでいただき、各事業所に話を聞いてみてもらえればと思います。

・一回で何カ所もの情報を得ることができますので、とてもお得な機会になっています。

・保護者の皆さんのお越しをお待ちしております。